

スラディサプリ

## 大学の約束

2018年9月20日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

企業・地域からこれからの大学の役割を考える

### 『大学の約束 2018-2019』9月21日(金)に発売

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(東京都品川区/代表取締役社長:山口 文洋)が企画・編集を行う『大学の約束 2018-2019』(編集長:依田 和人)は、最新号を9月21日(金)に発売します。

■国際性、研究力、経営力…それぞれの大学がもつ多様な強みとその価値とは。社会で活躍する大人たちによる新しいランキング、「大人たちが見る大学ブランドランキング 2018」発表

大学におけるブランド価値とは「偏差値」だけで決まるものではなく、それぞれの大学がもつ多様な強みによって構成されています。今回発行する『大学の約束』では、各大学が未来を見据えて掲げるビジョンと、ポリシーに基づいた独自性あふれる新たな取り組みをご紹介します。また、AIなどテクノロジーの進化により、働く人々もその働き方も多様化していくことが予測されていますが、社会に対して多様な価値を發揮する大学などを、社会で活躍する大人が見た、大学のブランドについて初めてランキングとして紹介します。また、大学や産業界の有識者や著名人のインタビューも交え、未来に向けた大学の在り方について語ります。

#### ■特集内容 ※敬称略

・インタビュー: 並木 将仁(株式会社インターブランドジャパン)、高橋 美絢(株式会社横浜 DeNA)、さいとう・たかを(ゴルゴ 13 作者)、高津 尚志(IMD 北東アジア代表)、高谷 徹(三菱総合研究所)、森 卓也(三菱総合研究所)、高橋 俊介(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授)、金子 元久(筑波大学大学研究センター特命教授)、笥 裕介(博報堂 issue+design)、松下 和彦(船井総合研究所)、栗山 茂之(船井総合研究所)、入山 章栄(早稲田大学大学院経営管理研究科教授)、松原 仁(公立はこだて未来大学システム情報科学部教授)、伊藤 元重(東京大学名誉教授・学習院大学教授)、山崎 直子(宇宙飛行士)、軽部 真一(フジテレビ アナウンサー)、太田 雄貴(日本フェンシング協会 会長)

・特集企画: What's Brand? ブランドとは? /大人たちが見る大学ブランドランキング 2018/大学特集 未来の価値を高める大学/2030年の社会課題を我々は解決できるのか/アジアの大学 躍進の理由/大学で何を学ぶべきか/産学で生んだテクノロジーが、地方を変える/これが新時代の大学入試



#### ■「大学の約束 トップメッセージフォーラム 2018」開催決定

主催: 日本経済新聞社、共催: リクルートマーケティングパートナーズ  
社会が劇的に変化している中、日本の教育や研究の最前線を担う大学では「世界が求める人材育成」がすでに始まっています。未来を創る人材とは何か、どのように育ててゆくのか。改革を先行している大学のトップとともに考え、社会に向けて発信するイベントを2日間に渡り開催いたします。

##### ▼フォーラム概要(予定)

<PART1> 産学連携による戦略的理工系人材育成と大学の役割

・開催日時: 2018年10月23日 13:00~17:00

・場所: 大手町フィナンシャルシティ カンファレンスセンター

・登壇者: 村上 雅人氏(芝浦工業大学学長)、益 一哉氏(東京工業大学学長)、北川 浩氏(成蹊大学学長)、大野 英男氏(東北大学総長)

<PART2> “世界基準”に向けた改革と社会との協働

・開催日時: 2018年11月29日 13:00~17:35

・場所: 日経ホール(東京・大手町)

・登壇者: 曄道 佳明氏(上智大学学長)、福原 紀彦氏(中央大学学長)、山田 清志氏(東海大学学長)、三木 千壽氏(東京都市大学学長)、長澤 忠徳氏(武蔵野美術大学 学長)、田中 愛治氏(早稲田大学次期総長)

▼リクルート進学総研所長・小林浩が大学のあるべき姿について語る College Café by NIKKEI

大学改革、社会と連携する「高大社接続」がカギ: <http://college.nikkei.co.jp/article/115215318.html>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

[https://www.recruit-mp.co.jp/support/press\\_inquiry/](https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/)

リクルートマーケティングパートナーズはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにいる、出会い。」を届けることを目指していきます